PRINCETON

MISTEL

MD750 DELIGHT ML-MD750D-J シリーズ

ユーザーズガ<u>イド</u>

お買い上げありがとうございます。 ご使用の際には、必ず以下の記載事項をお守りください。

- ご使用の前に、必ず本書をよくお読みいただき、内容をご理解いただいた上でご使用ください。
 別紙で追加情報が同梱されているときは、必ず参照してください。
 本書は保証書と一緒に、大切に保管してください。

- 本機器の仕様および外親は、予告なく変更することがあります。
 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
 本書の者作権は株式会社プリンストンにあります。
 本書の一話または全部定後無断で使用、複製、転載することをお断りします。
 本書のに面でいる会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。
 本書官には の… は明記しておりません。
 本機器の内容またはその仕様により発生した指告については、いかなる責任も負いかねます。予めご了承ください。

株式会社プリンストン 2025年3月第2版 Copyright © 2025 Princeton Ltd.

目次

同梱品	1
仕 様	1
使用上の健康と安全に関するご注意	2
本製品で使用する電波について	2
使用上のご注意	2
安全上のご注意	2
キーボードに関するご注意	З
印字通りに正しく入力できない?(キーボードの配列設定)	З
キーボードの配列	З
各部の名称と主な機能	З
LCD 表示 ······	4
ノブコントローラーの操作	4

キーボードの準備(USB モード)	5
キーボードの準備(2.4GHz 無線モード/ Bluetooth モード)*1 …	5
キーレイアウトを変更する(Windows モード⇔ Mac モード)	5
左[Windows]キーをロック/解除する(Windows モードのみ)	6
[FN] キーについて	6
RGB バックライトについて	7
リセット/工場出荷時の状態に戻す	8
ファームウェアの更新について	8
製品保証に関して	8
困った時は?	8
テクニカルサポート	8

同梱品

仕様

本製品のパッケージの内容は、次の通りです。

お買い上げのパッケージに次のものが同梱されていない場合は、販売店までご連絡ください。

キーボード本体	1
USB ケーブル (USB-A ⇔ USB-C / ケーブル長:約 1.8m)	1
無線ドングル	1
Mistel キープラー(キーキャップ、キースイッチ取り外し工具)	1
交換用キーキャップ(ESC、上下左右カーソル) 各	- 1

接続方法	USB ケーブル/無線ドングル / Bluetooth
キー配列	日本語 JIS
キー数	86 =-
キーキャップ	グレー
キー印字	黒色昇華印字
バックライト	0
ホットスワップ	0
ポーリングレート	USB& 2.4Ghz:1,000Hz Bluetooth:125Hz
N キーロールオーバー *1	0
メディアキー	0
電源	USB バスパワー、内蔵リチウムポリマー電池
本体サイズ	W 331mm × D 145mm × H 38mm
重量	約 870g

※1:Bluetooth接続時は6キーロールオーバーになります。

■ 対応 OS (2025 年 1 月現在 ※)

Windows 11 /10, macOS

* macOSはSequoiaにて動作確認済み。
 * OSのアップデートやハードウェアの仕様変更により対応できかねる場合がございます。予めご了承 ください。

■ 動作環境に関するご注意

- ・ 本製品はホットプラグ対応製品ですが、OS 起動中に抜き差しを繰り返すと、動作が不安定にな る場合がございますのでご注意ください。
- ・ KVM スイッチ(CPU 切替機)や USB ハブを併用した環境での動作は保証しておりません。
- ・ USB2.0 もしくは USB1.1 ポートへの接続を推奨します。
- USB3.0 ポートでのご使用は、BIOS の設定変更が必要な場合があります。
- ・ セットアップの際は、管理者権限を持つユーザーでログインしてください。

使用上の健康と安全に関するご注意

- ・長時間のご使用は身体への負担が大きく、場合によってはお身体に違和感(痛みや痺れ、筋肉異常など)が生じる可能性があります。お身体に違和感を感じる前に休息を確保し てください。
- ・お身体に違和感を感じた場合、直ちに本製品の使用を中止してください。休息しても改善しない場合や使用後すぐに違和感を感じる場合、使用時以外でも違和感が続く場合は、 長時間の製品使用を避けるなどしてください。また必要に応じて医師にご相談ください。
- ・使用中は本体が熱を持つ場合があり、長時間ふれたままにすると低温火傷の原因となる場合がございますのでご注意ください。異常な発熱を感じた際は、直ちに使用を中止 して接続している機器から取り外してください。

本製品で使用する電波について

本製品は 2.4GHz 帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で、無線局の免許は必要ありませんが、以下の注意をご確認ください。

以下の近くでは使用しないでください。下記の機器などは本製品と同じ電波の周波数帯を使用しており電波の干渉を発生する恐れがあります。

- ・電子レンジ/ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
- ・
 て場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)

2.4GHz 帯使用の無線機器について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しな い無線局)が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止した上、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)については、 弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。
- ・その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きた場合は、弊社テクニカルサポートへお問い合わせください。

良好な通信のために

- 他の機器とは、見通し距離の良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
- ・電気製品(AV 機器、OA 機器など)から 2m 以上離して通信してください。(特に電子レンジは通信に影響を受けやすいので 3m 以上離してください。)正常に通信できなかったり、テレビ、ラジオな どの場合は、受信障害になる場合があります。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
- ・使用しないときは、本製品のスイッチを USB モードに切り替えパソコンから無線ドングルを取り外しておくことをお勧めします。

無線 LAN 機器との電波干渉について

• 2.4GHz 帯の無線 LAN 機器と本製品の使用する無線は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、お互いを近くで使用すると、電波障害が発生し、通信速度の低下や接続不能になる場合があります。 この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。

テレビ / ラジオを本製品の近くでは、できるだけ使用しないでください

 ・テレビ / ラジオなどは本製品が使用する無線周波数とは異なる電波の周波数帯を使用しています。そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信やこれらの機器の通信に影響は、 ありません。ただし、これらの機器を本製品に近づけた場合は、本製品が発する電磁波の影響によって音声や映像にノイズが発生する場合があります。

間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません

- 本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用される木材やガラスなどは通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用さ れている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されていると通信で きません。
- 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信内容を傍受される可能性もありますので、ご留意ください。

使用上のご注意

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策を予め行ってください。 「Winte Kult Public And Control Action And Action Reference Contractor Contractor Control Action Control Cont

安全上のご注意

本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本製品のご使用に際しては、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、必要なときすぐに参照できるように、本書を大切に保管しておいてください。 本書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。 その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

<u>∧</u> 危険	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う差し迫っ た危険の発生が想定される内容。
⚠警告	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うなど人 身事故の原因となることがあります。
⚠注意	この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生す ることがあります。

本製品はパソコンなどの一般的な OA 機器に使用することを目的に設計・製 \bigcirc 造されています。

しこれにているよう。 人命に直接関わる場所や医療機器、輸送機器などの高い信頼性が要求される用途や目的に は使用しないでください

⚠警告

- 次のような異常が発生したときはそのまま使用したり、パソコンに接続しないでください。 \bigcirc 「煙が出ている、変な匂いがするなど異常があるとき」「内部に液体や金属物、異物が入ってしまったとき」「落下したり強い衝撃が加わったとき」「破損したとき」
- (\mathbb{R}) このような異常が発生したまま使用していると、火災や感電の原因になります。接続され ている機器を取り外し、販売店に修理を依頼してください。お客様による修理は危険です から絶対におやめください。
- 次のような使用しないでください ()
- スのような使用しないでくたさい。 「本製品を分解、改造する」「水などの液体で濡らす」「本製品の上に物を置く」「調理台の そばなど油煙があたる場所、浴室等、湿気の多い場所で使用する」「コネクターに異物を 挿入する」「濡れた手で設置や操作をする」 (\mathbb{R})
- れらの使用は本製品の火災、感電、破損、怪我の原因になりますので絶対におやめくだ さい。
- ケーブルを使用する際は下記のような使用はしないでください \bigcirc
 - 「ケーブルと使用する時は「山のな」な使用はしないくいたさい。 「ケーブルに負荷をかけたり無理な力で巻く」「ケーブルのコネクターが正しく接続されて いない状態で使用する」「ケーブルを接続したまま持ち運ぶ」 これらの使用は本製品の火災、感電、破損、怪我の原因になりますので絶対におやめくだ さい。

図記号の意味

- ▲ 注意を促す記号 (▲ の中に警告内容が描かれています。)
- \bigcirc 行為を禁止する記号 (〇の中や近くに禁止内容が描かれています。)
- Q 行為を指示する記号 (の中に指示内容が描かれています。)

⚠注意

次のような場所に設置・放置しないでください。火災、感電、怪我の原因になることがあ ()ります。

「湿気や埃が多い場所」「ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所」「調理台や加 「健太い (東方 ダン 物力)」トロシントロロウエン (戦い たいな というな たる 物力) 「両生口 (加) 湿器のそばなどの油煙や湯気があたる場所」「直射日光やストーブのような熱器具の近く など、高温になる場所」「強い磁界が発生する場所」

次のような場所で使用しないでください。火災、感電、怪我、故障の原因になることがあ ります。

「湿気や埃が多い場所」「ぐらついた台の上や傾いた所などの不安定な場所」「調理台や加 湿器のそばなどの油煙や湯気があたる場所」「直射日光やストーブのような熱器具の近く など、高温になる場所」「強い磁界が発生する場所」

- 下記の用法に従い正しくご使用ください。誤った使用は火災、感電、怪我、故障の原因に なることがあります。
 - お手入れの際は、接続されている機器を取り外してください。汚れがひどい場合は、
 中性洗剤等で拭き取ってください。シンナーやベンジンなどは、絶対に使わないでく ださい
 - 長い間使用しない場合は、接続されている機器を取り外してください。
 - 本書記載の動作環境内でご使用ください。
 - ケーブルは接続方向をよく確認の上、接続してください。
 - 本書に記載されている以外の機器を接続しないでください。

キーボードに関するご注意

■ LED の色について

LED の仕様上、「白色」と表現している箇所は、僅かに青みがかった白になります。

印字通りに正しく入力できない?(キーボードの配列設定)

現在使用しているキーボードや OS の設定によっては、本製品を接続してもキーの印字通りに入力できない場合がございます。(例:[Shift] + [8] を入力したら括弧では無くアスタリスク [*] が入力され るなど)必要に応じてキーボードの配列設定変更を行ってください。詳しい設定方法はご使用の OS のヘルブを参照してください。

■ 例: Windows 11 の場合

- 1. Windows マークを右クリック→「設定」を表示
- 2.「時刻と言語」を選択
- 3.「言語と地域」を選択
- 4.「言語」の「日本語」の[…]アイコンから「 言語のオプション」を選択
- 5. キーボードの「キーボードレイアウト」から「レイアウトを変更する」を選択
- 6.「ハードウェアキーボードの変更レイア ウトの設定」で使用するキーボード配 列を選択して「今すぐ再起動する」を 押して PC を再起動します。

バージェア・ボード レイアウトの変更 ハードウェア キーボード レイアウトの変更 日本語+-ボード (106/109 +-) ~ 変更は FC の高級編集(主義)ななります。

OK キャンセル 今すぐ再起動する

(例:英語キーボード(101/102 キーボード)から本製品のような日本語キーボードに変更する 時は「日本語キーボード(106/109 キーボード)」を選択します。)

キーボードの配列



各部の名称と主な機能



① USB-C ポート

USB 有線接続(USB モード)およびキーボードの充電に使用します。

- モードスイッチ
 「USB モード」「2.4Ghz 無線モード」「Bluetooth モード」を切り替えます。
- 🖸 1.2 インチ LCD
 - 現在の時刻、パッテリー残量、キーボードの動作を表示します。

④ ノブコントローラー

キーボードのバックライト各種設定、Windows / Mac モード設定 およびボリュームコントロールに使用します。

毎 無線ドングル

2.4GHz 無線モード時に使用します。

バッテリー残量 日付-+2024/12/31 29% 📈 **(IIII)** 81~100% **6**1~80% 充電中 20:24:5 時刻 ■ 41~60% N 21~40%) 0 ∼20% WIN MAC バックライト/音量調整/キーボードレイアウトの状態 キーボードの動作モード キーレイアウト キーの状態 ノブコントローラーを操作すると下記の表示に変わり、キーボードの動作設定が可能になります。 操作の詳細は「ノプコントローラ -の操作」を参照してください キーボードの動作モード/キーレイアウト/キーの状態 3 **∎**))) ₽ USBモード Brightness Modes Colors Speed Volume 現在の動作モードが確認できます。 Bluetooth モードではアイコンに選択中のデバイスチャ 2.4GHz 無線モード LCD を消灯するには? ンネルの数字が入ります。 [FN] キー+ [Esc] キーを同時に1秒長押しすると LCD が * 消灯します。点灯する場合は、再度同じ操作をしてください。 Bluetooth モード WIN Windows モード 時刻表示を変更するには?(Windows のみ) 動作中のキーレイアウトが確認できます。

- 1. Mistel Web サイトから MD750 Delight の日本語キー配列用の時刻同期アプリをダウン ロードします。
- 2. 時刻同期アプリを起動してアプリの「START」ボタンを押します。
- 3. アプリを起動したパソコンへ本製品を USB モード(USB 有線接続)で接続すると時刻が同 期されます(※)。USBモードに関する詳細は後述「キーボードの準備(USBモード)」を参 照してください。
- ** アブリのバージョンにより設定手順が異なる場合があります。Mistel Webサイトのアブリダウンロードページに掲載されている操作手順を確認ください。



音量調整

MAC

A

Ģ

Mac モード

CapsLock

Win キーロック

u())) 音量を調整します。 Volume

■ ノブコントローラーを音量ダイヤルとして使用する場合

ノプコントローラーを音量調整専用のダイヤルとして使用すること が可能です。回転させると音量変更、クリックするとミュート ミュート解除の切り替えができます。

- 1. [Fn] キーを押しながらコントローラーをクリックすると、音 量ダイヤルとして設定されます。
- 2. 回転すると音量を調整し、クリックする毎にミュート/ミュート/解除の切り替えができます。一度音量ダイヤルとして設定し - 度音量ダイヤルとして設定し た場合、解除するまで使用可能です。

音量ダイヤル設定を解除する場合は、再度[Fn]キーを押しなが らコントローラーをクリックします。

バックライトの設定

ノプコントローラーでバックライトの各種設定が可能です。各機能の詳細は後述の「RGB バックライトについて」を参照してください。

- 1. コントローラーを回して設定を変更するアイコンを選択したら、コントローラーをクリックして設定画面を表示します。
- 2. コントローラーを回して設定値を変更したら、コントローラーをクリックして設定内容を保存します。





ーレイアウトの変更

ーレイアウトを[Windows モード]と[Mac モード]で切り替えます。 ر ۲ Mac モードは MacOS のキーボード配置を再現するためにキーの動作を変更したモードです。 機能の詳細は後述の「キーレイアウトを変更する(Windows モード⇔ Mac モード)」を参照してください。 System



ر ۲

System

Esc

Fn





LCD には日付と時刻の他、下記の情報を表示します。動作中や選択中のアイコンは灰色からオレンジ色になります。

CapsLock の状態が確認できます。

Win キーがロックされているか確認できます。

バッテリーの状態

LCD 表示

- 1. キーボード上部の USB-C ポートとパソコンの USB ポートを、付属の USB ケーブルで接続 します。
- 2. キーボード上部のモードスイッチを「USB モード」側にします。LCD に USB モードを示す アイコンが表示されます。

・ USB モードは PC からの給電で動作します。 ®<u>∖HINT</u> ・ バックライトは常に点灯します。(消灯設定除く)



PC.



Fn

キーボードの準備 (2.4GHz 無線モ-- 15 Bluetooth **E**

キーボードを充電する

本製品の充電はパソコンと有線接続中に行われます。そのほか USB-A コネクターを搭載した USB 給電機器 (※ 1) での充電にも対応しております。

完全充電まで:約7時間[約60日間使用可能能(※2)]

※1:本製品は急速充電には対応しておりません。 ※2:「Bluetoothモード」「キーボードバックライト:オフ」「1.2インチLCD液晶:オフ」で、1日に8時間程度使用すると仮定した場合の値になります。

2.4GHz 無線モードの準備/ペアリング

- 3. キーボード上部のモードスイッチを「2.4GHz 無線モード」側 にします。
- 4. キーボード底面に収納されている無線ドングルをパソコンの USB ポートに接続すると、自動的に接続を開始します。



■ 無線ドングルとペアリングする場合

本製品はペアリング済みで出荷されていますが、2.4GHz 無線モードで入力できない場合は下記手順で再ペアリングをお試しください。

- 1. 無線ドングルを PC から取り外してください。
- 2. [Fn] キーと [4\$] キーを長押し(約3秒) することでペアリ ングモードになります。ペアリングモード時は [4\$] キーが 点滅(緑色)し、LCD 表示に 2.4GHz モードのアイコンのア ニメーションが表示されます。
- 3 PC に無線ドングルを接続してください。 ペアリングが完了すると LCD に「Good」と表示されペアリングモードが終了します。

Bluetooth モードの準備(機器の登録/ペアリング)

- 1. キーボード上部のモードスイッチを「Bluetooth モード」側に します。
- 2. 本製品は3つのデバイスチャンネルを使用して、3台の機器と ペアリングすることが可能です。 下記表の切替操作を長押し(約4秒)することでペアリングモ-ドになります。ペアリングモード時はペアリング操作で長押し した数字キーが点滅(※)し、LCD表示にデバイスの番号の 付いた Bluetooth アイコンのアニメーションが表示されます。
 - * 点滅する LED 色はデバイスチャンネルによって変わりま す。(デバイス 1 は青、デバイス 2 は水色、デバイス 3 は紫)

ペアリング操作(約4秒長押し)

[FN] **+**− + [1] **+**·

[FN] +-+ [2] +-

[FN] +-+[3] +-

3. 接続先のデバイスで Bluetooth デバイスの検索を行い、手順3 で選択したチャンネル

・ 途中パスコードが表示された場合は画面の指示に従って入力してください。

正しくペアリングできない、ペアリング後の動作が不安定な場合は、-

ペアリングが完了するとLCDに「Good」と表示されペアリングモードが終了します。

デバイスを削除して再度機器の登録を行ってください。

デバイスチャンネル

デバイス1 (MD750-1)

デバイス2 (MD750-2)

デバイス3 (MD750-3)

℅HINT

(MD750-1~3)を登録してください。



Fn

モードスイッチ

ВТ

■ ペアリング済みの機器で使用する場合(チャンネルの切り替え)

- 1. キーボード上部のモードスイッチを「Bluetooth モード」側に します。
- 2. 下記表の切替操作をすることでチャンネルを切り替えることが できます。チャンネルが切り替わる際に切替操作で押した数字 キーが接続が確立するまで点滅します。 (接続確立まで時間がかかる場合がございます)

デバイスチャンネル	切替操作(1 回押す)	
デバイス 1(MD750-1)	[FN] +-+[1] +-	
デバイス 2(MD750-2)	[FN] ≠−+[2] ≠−	
デバイス 3(MD750-3)	[FN] ≠−+[3] ≠−	Fn



デバイス3

ぁ 3 あ

\$ **5**

4 =

キーレイアウトを変更する(Windows モード⇔ Mac モード)

Mac モードは MacOS のキーボード配置を再現するためにキーの動作を変更したモードです。下記の操作で Windows モード(工場出荷時設定)と切り替えて使用することが可能です。

-度

Windows モードと Mac モードの切り替え

■ キーボード操作で切り替える場合 [FN] キー と [Space] キーを長押し(約3秒) す る毎に、Windows モードと Mac モードが切り替わ り、LCD に各モードを示すアイコンが表示されます。







左 [Windows] キーと左 [ALT] キーが入れ替わり、[Option] キーと [Command] キーの機能が追加されます。



+-	動作	
左 [Windows] キー	左 [Option] キーとして機能	
左 [ALT] キー	左 [Command] キーとして機能	
[無変換]キー	[英数] キーとして機能	
[変換]キー	[かな] キーとして機能	
[カタカナひらがな]キー 右 [Command] キーとして機能		
右 [ALT] キー	右 [Option] キーとして機能	

左 [Windows] キーをロック/解除する (Windows モードのみ)

[FN] キー+左 [Windows] キーを同時に 2 秒程度長押しすると、[Windows] キーが 1 回点滅(白色)して、左 [Windows] キーがロックされます。 ロックを解除する場合、再度上記操作を行ってください。

Fn +

[FN] キーについて

[FN] キーと特定のキーを同時に押すことで、あらかじめ設定されてい る特定の操作が可能です。

例:LCDを消灯する → [FN] キー+ [Esc] キーを同時に押す



	\bigcirc
	Del
	PgUp
	PgOn
	F
Fn +	

■ [FN] キー操作一覧

	キー操作	動作
	[Spacebar]キー(3秒長押し)	Windows モード⇔ Mac モード 切り替え
	[Esc]キー (1 秒長押し)	LCD ON / OFF
	左 [Win] キー(2 秒長押し)	押す毎に 左[Windows]キーをロック/解除
	[1] =-	Bluetooth デバイス 1 に切り替え
	[2] +-	Bluetooth デパイス2に切り替え
	[3] +-	Bluetooth デパイス3に切り替え
	[1]キー(3秒長押し)	Bluetooth デバイス 1 とペアリング
	[2]キー(3秒長押し)	Bluetooth デバイス2とペアリング
	[3]キー(3秒長押し)	Bluetooth デバイス3とペアリング
	[4]キー(3秒長押し)	無線ドングルとペアリング
Fn +	[6] =-	バックライトの発光モードの変更
	[0] =-	バックライトオフ/オンの切り替え
[FN] +-	右 [Shift] キー	バックライトの色を変更
を押しながら	[↓] ≠—	バックライトを暗くする
5	[1] =-	バックライトを明るくする
	[←] ≠—	バックライトの変色を遅くする
	[→] ≠—	バックライトの変色を速くする
	[P] ≠-	[PrtSc](PrintScreen)キーと同じ動作
	[[(左大括弧)] キー	[Pause] キーと同じ動作
	[@] +-	[Scroll Lock] キーと同じ動作
	[;(セミコロン)] キー	[Insert] キーと同じ動作
	[H] + -	[Home] キーと同じ動作
	ノブコントローラー (クリック)	ノプコントローラーを音量コントローラーに 変更/解除

■ Windows モードのメディアキー操作一覧

キー操作		Windows モード時
	[F1] +-	画面を暗くする
	[F2] +-	画面を明るくする
	[F3] +-	[Win] + [Tab] と同じ動作
	[F4] +-	[Win] + [E] と同じ動作
Fn +	[F5] +-	電卓起動
[F6] キー [FN] キー [F7] キー [F7] キー [F8] キー		Web ブラウザ起動
		前の曲
		再生/一時停止
	[F9] +-	次の曲
	[F10] +-	ミュート
	[F11] + -	音量小
	[F12] ‡—	音量大

■ Mac モードのメディアキー操作一覧

キー操作	Mac モード時
[F1] =-	画面を暗くする
[F2] +-	画面を明るくする
[F3] ‡—	ミッションコントロール
[F4] =-	ランチパッド
[F5] +-	[Command] + [Spacebar] を約2秒間長押しと同じ動作 ※
[F6] +-	_
[F7] +-	前の曲
[F8] +-	再生/一時停止
[F9] +—	次の曲
[F10] =-	ミュート
[F11] ≠-	音量小
[F12] ≠—	音量大

※「システム環境設定」→「SiriJまたは「Apple Inteligence」にあるSiriのキーボードショートカットを、「Commandキー とスペースバーを押したままにする」に設定することでSiriの呼び出しキーとして動作します。

RGB バックライトについて

バックライトには消灯を含め20種類の発光モードがあり、発光色や明るさ、変色速度を設定できます。

▲注意 ・ Mode O および Q では発光色の変更はできません。

バッテリー駆動時に5分程度キー入力が無いとバックライトは消灯し、キー入力を行うとバックライトは再度点灯します。
 バッテリー駆動中で USB 給電されている場合は10分程度キー入力が無いとバックライトは消灯します。

• USB モードで稼動中はバックライトは常時点灯します。(消灯設定除く)

バックライトの点灯/消灯

[FN] キー と [0] キーを同時に押す毎に、バックライトの消灯と点灯が切り替わります。



バックライトの発光モードを変更する

■ キーボード操作で切り替える場合

[FN] キーと [6] キーを同時押しすると、バックライトの発行モード が Mode A \sim S、消灯の順に切り替わります。



■ ノブコントローラーで切り替える場合

ノブコントローラーでパックライトの発光 モードを切り替えることができます。 ノブコントローラーを回して [Modes] を選 択しクリックします。 コントローラーノブを回して Mode A ~ S、 Turn OFF(消灯)のいずれかを選択し、クリッ クして決定します。



バックライトの発光色を変更する

パックライトの発光色を9色の中から変更します。(初期値:RGB)

■ キーボード操作で切り替える場合

[FN] キー と右 [Shift] キーを同時に押す毎にパック ライトの発光色が変わります。



■ ノブコントローラーで切り替える場合

ノプコントローラーを回して [Colors] を選 択しクリックします。 変更可能な色のアイコンが表示されますので コントローラーを回転して色を選択し、ク リックして決定します。



バックライトの明るさを変更する

バックライトの明るさを6段階で調整します。(初期値100%)

■ キーボード操作で切り替える場合

[FN] キー と [↑] キーを同時に押す毎に、パックライトが明るく なります。

[FN] キー と [↓] キーを同時に押す毎に、バックライトが暗くな ります。

Fn	+	1
Fn	+	V

■ ノブコントローラーで切り替える場合

ノブコントローラーを回して [Brightness] を選択しクリッ クします。 コントローラーを回して明るさ を変更し、クリックして決定し ます。



Brightness

バックライトの発光パターン速度を変更する

バックライトの発光パターン速度を 6 段階で調整します。(初期値:60%)

■ キーボード操作で切り替える場合

[FN] キー と [←] キーを同時に押す毎に、速度が遅くなります。

[FN] キー と [→] キーを同時に押す毎に、速度が速くなります。

Fn	+	4
Fn	+	→

■ ノブコントローラーで切り替える場合

ノブコントローラーを回して [Speed] を選択しクリックしま す。 コントローラーを回して速度を変







リセット/工場出荷時の状態に戻す

左〔ALT〕キーと右〔ALT〕キーをバックライトが5回点滅(水色)するまで、同時に長押しします。LED が消灯したらリセット完了です。 リセット操作後は、本製品を一度パソコンから取り外し USB モードに変更して電源を落としてから再度接続することをおすすめいたします。

◎ HINT リセットしてもペアリング情報は削除されません。

ファームウェアの更新について

最新のファームウェアは製造メーカーサイトにて公開しております。

【ファームウェア ダウンロードページ】

URL https://mistelkeyboard.com/support

ファームウェアの更新は Windows PC のみ対応となります。macOS やその他 OS からの更新はできませんので予めご了承願います。

製品保証に関して

必ず〔製品保証に関して〕をよくお読みいただき、十分内容をご理解いただいた上でご使用ください。

困った時は?

製品のよくあるご質問について

製品についてよくあるご質問を紹介しています。 URL https://faq.princeton.co.jp/

製品情報や対応情報について 最新の製品情報や対応情報を紹介しています。

URL https://www.princeton.co.jp/

テクニカルサポート

Web からのお問い合わせ

URL https://www.princeton.co.jp/support/contacts

株式会社プリンストン テクニカルサポート

TEL 03-6670-6848 * つながらない場合は、E-mail でのお問い合わせもご利用ください。 曜日~金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00 (祝祭日および弊社指定休業日を除く)

製品保証規定

保証期間:1年保証

- お買い上げいただいた製品が、取扱説明書等に従った正常な使用状態で万一故障した場合に、 本保証規定に従い無料にて故障の修理をいたします。 修理の際には製品と本保証書をご提示または添付の上、ご依頼ください。
- 保証期間内であっても、次の場合には有償修理となります。

 - は新し時ではない。この、パング物口には内はほどまでいっている。 ご構入履度が確認できない場合。 本保証書のご提示がない場合。または記入漏れ、改ざん等が認められた場合。 弊社もしくは弊社指定保守会社以外での修理、調整、改造、部品交換に起因する故障および損傷。
 - 3) 4)
- 5)
- 6) 火災、地震、水害、塩害、多富、その他天地異変、異常電圧などにより生じた故障および損傷。 7) 寿命を有する部品や消耗品(バッテリー、乾電池等)の自然消耗、摩耗、劣化等による場合。 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan)
- 製品保証に関しての記載も併せてご覧ください。

		保	証	書		
製品型番:						
ご購入日:	年	月	B	保証期間:	製品保証規定	を参照
フリガナ						
お客様名:						様
Ŧ						
住所:						
電話番号:	-	-	E-r	nail :		
販売店名・住所	所·電話番号	(販売店印))			
						ED

PRINCETON

株式会社プリンストン URL: https://www.princeton.co.jp

製品保証に関して

- 、正常な使用状態において製品のご購入から1年以内に製品が故障した場合は、弊社による故障の原因等の確認完了後、 製品交換対応させていただきます。なお、修理にて交換された本体および部品に関しての所有権は弊社に帰属するもの します。。
- 修理/製品交換の有償無償の判断につきましては、弊社または弊社指定の保守会社により行わせていただきます。
- 修理/製品交換の有償無償の判断につきましては、弊社主たは弊社指定の保守会社により行わせていただきます。
 保証の対象となる部分は製品部分のみで、添付品や消耗品は保証対象より除外とさせていただきます。
 本製品の放棄また使用によって生じた損害については、保証の範囲外となり、直接的、開接的問わず、弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。
 弊社は商品とうしの互換化問題やある特定用途での動作不良や欠陥などの不正確な問題に関する正確性や完全性については、 素示的にも明示的にもいかなる保証も行っておらず、互換性問題や特定用途での動作不良等により発生する障害、損害、損失 等について一切の責任を負いません。
 西度ご購入いただいた商品は、弊社にて商品自称の不良が確認されない限り、返品または交換はできません。対応機種間違い による返品はできませんので予めご了承ください。
 保証期間内であっても、次の場合は保証対象外となり有償修理となります。
 お客様の放金または重過失により生じた放除および損傷。
 保証書のご提示がない場合、または正見通れ、改ざん等が
 お客様の放金または重過失により生じた放除および損傷。

- ロロロス次にと同じには味るより180%。 ・設備、環境の不備等、使用方法および、注意事項に反する お取り扱いによって生じた放降および損傷。 圧などにより生じた放降および損傷。 お客様が独自に
- て生じた故障および損傷。 保証期間内であっても、次の場合は無償/有償問わず一切の保証はありません
 - 盗難された場合
- お買い上げ製品の放降もしくは動作不具合により、その製品を使用したことにより生じた直接、間接の損害、HDD等記憶媒体: 記憶装置に記憶されたデータ、ブログラムならびに記定内容の消失、破損、変更等により生じる損害、逸夫利益、ダウンタイム(機 能停止期間)、顧客からの信用喪失には乙損法、設備はなび解放引起、設備等の交換費用、お客様および関係する第三者の製 品を含むシステムのデータ、ブログラム、またはそれらを修復する際に生じる費用(人件費、交通費、復旧費)等、一切の損 害につき弊社は、その責任を負いません。また、限定保証の明記がされていない場合であっても、弊社は、契約上または法律 上の一切の責任を負いかねます。

紛失した場合。

クションなどの個人取引や中古品として製品を入手し

- 弊社は、製品を運用・使用した結果生じるあらゆる影響につき、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 消費者契約法等により弊社が賠償責任を負うこととなる場合、弊社はお客様が購入された弊社製品などの価格相当額を超えて 賠償責任を負うものではありません。

製品修理に関して

- 保証期間内の修理は、弊社テクニカルサポートまでご連絡いただいた後、故障品を弊社まで送付していただきます。故障品送 付の際、弊社までの送料はお客様のご負担となりますことを予めご了承ください。修理完了品または代替品をご指定の場所に ご送付させていただきます。
- ご送付させていただきます。 動作確認作業中および修理中の代替品・商品貸し出し等はいかなる場合においても一切行っておりません。 お客様に商品が対象した日から1週間以内に、お客様より弊社に対して初期不良の申請があった場合で、なおかつ弊社領の認 定がなされた場合にのみ初期不良品として、正常品もしくは部品との交換をさせていただきます。その際はご購入時の梱包、箱、 保証書などの付届品等が全て通っていることが条件となります。 製造終了等の理由により交換商品が入手不可能な場合には同等品との交換となります。
- .
- お客様の設定、接続等のミスであった場合、また製品の不良とは認められない場合は、技術料およびチェック料をいただく場 合がございますので予めご了承ください。
- 1) こと、よういていることであったいで、 お客様の御都合により、有料修理の撤回・キャンセルを行われた場合は技術作業料および運送料を請求させていただく場合が ございますので予めご了承ください。
- サポートスタッフの指示なく、お客様の判断により製品をご送付いただいた場合で、症状の再現性が見られない場合、および 製品仕様の範囲内と判断された場合、技術手数料を請求させていただく場合がございますので予めご了承ください。

製品/お問い合わせに関して

______ ■テクニカルサポート・商品および保証に関するお問い合わせ先 Web からのお問い合わせ

URL https://www.princeton.co.jp/support/contacts

株式会社プリンストン テクニカルサポート

TEL 03-6670-6848 ※ つながらない場合は、E-mail でのお問い合わせもご利用ください。

受付:月曜日~金曜日の9:00~12:00、13:00~17:00(祝祭日および弊社指定休業日を除く)

